

# さいたまに共配拠点

## 超低温から常温まで対応



【東京】北王流通(黒田英朗社長、東京都北区)は8月30日、同社最大級となる岩槻共配物流センター(さいたま市岩槻区)を開業した。「2024年問題」の解決策の一つとして、共同配送網を強化するとともに、他社とのセットの効率活用を促進。岩槻物流センターの新設で、関東1都6県の低温食品輸送網は23拠点となった。新拠点は多様な共配荷物の中継地点としての役割を果たす。(高橋朋宏)



北王流通 近年、トラック1運行当たりの走行距離を短縮し、ドライバーの拘束時間の削減を推進してきた。特に、都心部で小規模な配送デポを相次いで開設。東京郊外からいったん都心デポに配送し、別のドライバーが小型車両で中継する仕組みを構築している。

を備える。バスは25カ所、駐車場は100台超を整備。電動式移動棚の自動化など、倉内作業員の省力化につながるシステムも導入している。

また、ハード面の整備と併せ、労働時間の削減量に合わせた支給する「効率改善手当」や、1時間当たり生産性を高めることと支給する「生産効率手当」などの給与制度も整備。ソフト面からは生産性の向上と人手不足の解消に、これに向けたア

【東京】北王流通(黒田英朗社長、東京都北区)は8月30日、同社最大級となる岩槻共配物流センター(さいたま市岩槻区)を開業した。「2024年問題」の解決策の一つとして、共同配送網を強化するとともに、他社とのセットの効率活用を促進。岩槻物流センターの新設で、関東1都6県の低温食品輸送網は23拠点となった。新拠点は多様な共配荷物の中継地点としての役割を果たす。(高橋朋宏)

## 24年問題対応へ生産性↑

【東京】北王流通(黒田英朗社長、東京都北区)は8月30日、同社最大級となる岩槻共配物流センター(さいたま市岩槻区)を開業した。「2024年問題」の解決策の一つとして、共同配送網を強化するとともに、他社とのセットの効率活用を促進。岩槻物流センターの新設で、関東1都6県の低温食品輸送網は23拠点となった。新拠点は多様な共配荷物の中継地点としての役割を果たす。(高橋朋宏)

## 加入メリット打ち出す

【東京】支部長として最初に、会員の事務所を1軒ずつ回りたい。支部内を見渡すと「標準的な運賃」の届け出やグリーン・部支部長に就任した菅浦亨氏(61、あやめ運輸)。

あやめ運輸(東京都豊島区)はトラック20台を保有し、豊島、中央、江東の各区にある3拠点で物流センターを運営し、首都圏での新聞輸送に携わっている。菅浦氏が注目しているのが、最後は「人」を抱えることが強さを決め、7月に労働者派遣の許可を取得していることと強調している。

菅浦氏は「今はAI(人工知能)など業務の効率化に、自分史づくりをサボ

## 24年問題の要点聴く

【東京】東京都トラック協会新宿支部(大島弥一支部長)、中野支部(耕田政人支部長)、杉並支部(西村誠支部長)は8月30日、「2024年問題」に関する合同研修会を開き、参加者は働き方改革のポイントなどを学んだ。

3支部を代表して、耕田支部長が「お忙しい中、大勢の皆さんにご参加いただきありがとうございます。3支部合同の研修会は久しぶりの開催だ。今後

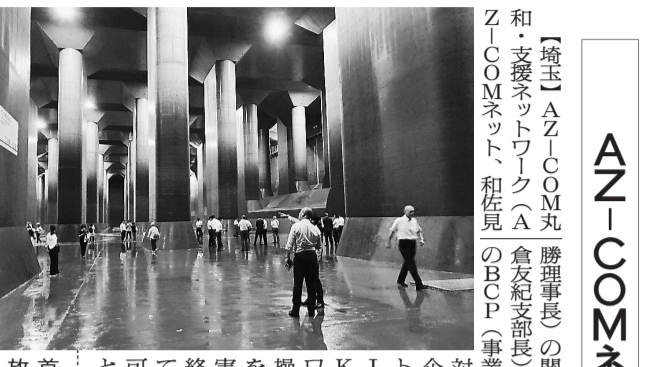
## 共通の活動模索

【東京】東京都トラック協会新宿支部(大島弥一支部長)、中野支部(耕田政人支部長)、杉並支部(西村誠支部長)は8月30日、「2024年問題」に関する合同研修会を開き、参加者は働き方改革のポイントなどを学んだ。

3支部を代表して、耕田支部長が「お忙しい中、大勢の皆さんにご参加いただきありがとうございます。3支部合同の研修会は久しぶりの開催だ。今後

## 連絡ツールの操作確認

### 災害対応へ協力よびかけ



【埼玉】AZI-COM丸勝理事長の関東支部(小和・支援ネットワーク(A倉友紀支部長)は8月25日ZI-COMネット、和佐見のBCP(事業継続計画)対策会合で、企業間チャットツールのLINEWORKS(ラインワークス)の操作確認などを行った。災害時の緊急連絡手段として、一斉送信可能なツールとしての活用。首都圏外郭放水路の内部を見学

## 副教材で鎗田運輸紹介

【東京】鎗田運輸(鎗田泉社長、東京都日野市)は地元での信頼度向上を目標に、コンプライアンス法令順守対応を強化している。その活動の成果として、日野多摩市小学生むけ「小学生的な学習の時間」の教材に、会社紹介が掲載された。掲載されたのは2023年度版「小学生のためのお仕事」で、両市の教育委員会が総合学習の副教材としてまとめたもの。総

## 標準的運賃

### 長岡運送 値上げ交渉に積極活用

【群馬】食品関係の低温物流を一手通貨で行う長岡運送(長岡浩治社長、群馬県伊勢崎)は、標準的な運賃の制度を積極的に活用し、営業活動を展開し、成果を上げている。現状で3分の1の荷主と運賃交渉が完了している。

長岡社長は「今までになく値上げのチャンス」と話し、営業社員に対し強気の

## ネットワークで課題打開

### 4年越し 長野で実務者交流会



【東京】JL連合会の関東地域本部(相良和司本部長)は8月26日、長野県上田市で実務者交流会を開いた。新型コロナウイルス感染症の影響で、一堂に会することは4年ぶり。

## 安衛規則、改正内容学ぶ

【千葉】陸災防千葉支部(大里忠弘支部長)は1日、改正労働安全衛生規則等説明会を開き、講師に千葉労働局労働基準部監督課の茶谷信介監察官、同部課の茶谷信介監察官、地方産業安全専門官、陸災防本部の遠藤聡安衛管理士を招いた。

## 屋形船で懇親

【神奈川】横浜市鶴見区に拠点を置く運送事業者で構成する鶴見トラック懇親会は8月30日、屋形船での懇親会を開き、交流を深めた。

屋形船での懇親会は恒例行事だったが、新型コロナウイルス禍で中断。今回4年ぶりに行われた。